

## CULTURE

カルチャー

子供の将来のために今できること -CHARITY &amp; ECO-



季節ごとに異なるテーマが用意されているので、毎回参加しても飽きることなく楽しめる。参加者には外国人も多く、国際的な雰囲気。



バルーン・アート制作を指導してくれるのは、サイト・キャプテンと呼ばれる一般のボランティア。

### 乳幼児が暮らす施設を飾る バルーン・アート作り

全米で最大規模を誇るボランティア組織の日本の拠点として、2006年にスタートした『ハンズオン東京』。知的障害のある子供とのスポーツイベントや、シニアホームでの交流会など、誰もが気軽に参加できるようなプログラムを多彩に実施しているけれど、なかでもその華やかさや楽しさで注目を集めているのが『バルーン・アートプロジェクト』。これは、0～3歳までの乳幼児が暮らす乳児院で毎月行われる誕生会や季節の行事に向け、部屋をカラフルに彩るための寄付する風船の飾りを作るというもの。

事前にボランティアスタッフによる約2時間半の講習を受けた後は、定期的で開催される日程のなかでいつでも、何度でも参加できるという自由なムードが魅力。また一度テクニックを覚えれば、自宅でも自分の子供のために制作できるようになるというのもプロジェクトの人気の秘密だとか。

この施設にいるのは保護者のさまざまな事情による養育困難が原因で預けられている子供ばかり。それでも皆が屈託のない天使のような笑顔で遊んでいる様子は、一般家庭にいる子供の姿と何ら変わりはないものだ。誕生会を開いてもらったことに照れながら、満面の笑みで喜んでいる子供たちも多いという。そんな子供たちの弾けるような笑顔を想像しながらバルーンを作る週末は、きっと心温まるひと時になるに違いない。

### バルーン・アートプロジェクト

まずは東京都港区にあるハンズオン東京の事務所での講習会に参加(月一回不定期。講習費無料。スケジュールはHPを参照)。後日、東京都港区の都内乳児院でのバルーン・アート制作へ(毎月第3日曜の13:30～16:00まで)。  
※乳児院での飾り付けは行いません。

### ハンズオン東京

16か国に250以上の活動拠点を擁する世界最大のボランティア組織、『ハンズオン・ネットワーク』の日本拠点。現在は全13の定例プログラムを実施中。ハンズオン東京事務局/TEL: 03-3583-2135 (平日: 9:00～17:00)  
<http://www.handsontokyo.org/>

Photographs:Takaaki Inoue Text:Mariko Kono cooperation:Naotaka Ohno